

## 教職課程履修の注意点

### 哲学科

#### 社会(中学)

- ・「日本史及び外国史」の選択必修で東洋史ⅠかⅡを選択した場合は西洋史Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。
- ・「地理学(地誌を含む。)」で人文地理学Ⅰ(教職)か人文地理学Ⅱ(教職)を選択した場合は自然地理学Ⅰ・Ⅱ(教職)から1科目を合わせて選択しなければならない。

#### 地歴(高校)

- ・「外国史」の選択必修で東洋史ⅠかⅡを選択した場合は西洋史Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。
- ・「人文地理学及び自然地理学」で人文地理学Ⅰ(教職)か人文地理学Ⅱ(教職)を選択した場合は自然地理学Ⅰ・Ⅱ(教職)から1科目を合わせて選択しなければならない。

#### 公民(高校)

- ・「法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)」の選択必修で国際政治学を選択した場合は政治学Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。

### 英文学科

#### 英語(中学)(高校)

- ・SAプログラムで認定された単位は教職では履修したととされないので注意しなければいけない。特に必修科目や継続履修が不可能な科目を認定してしまった場合には、在学中の免許取得が困難になる場合があるので注意すること。

### 史学科

#### 社会(中学)

- ・「日本史及び外国史」の選択必修、東洋史概説Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳと西洋史概説Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ⅣはそれぞれⅠ・ⅡかⅢ・Ⅳの組合せで4単位以上(合計8単位以上)修得しなければならない。
- ・「地理学(地誌を含む。)」で人文地理学Ⅰ(教職)か人文地理学Ⅱ(教職)を選択した場合は自然地理学Ⅰ・Ⅱ(教職)から1科目を合わせて選択しなければならない。

#### 地歴(高校)

- ・「外国史」の選択必修、東洋史概説Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳと西洋史概説Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ⅣはそれぞれⅠ・ⅡかⅢ・Ⅳの組合せで4単位以上(合計8単位以上)修得しなければならない。

- ・「人文地理学及び自然地理学」で人文地理学Ⅰ(教職)か人文地理学Ⅱ(教職)を選択した場合は自然地理学Ⅰ・Ⅱ(教職)から1科目を合わせて選択しなければならない。

#### 公民(高校)

- ・「法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)」の選択必修で国際政治学を選択した場合は政治学Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。

### 地理学科

#### 社会(中学)

- ・「日本史及び外国史」の選択必修で東洋史ⅠかⅡを選択した場合は西洋史Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。

#### 地歴(高校)

- ・「外国史」の選択必修で東洋史ⅠかⅡを選択した場合は西洋史Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。

#### 公民(高校)

- ・「法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)」の選択必修で国際政治学を選択した場合は政治学Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。

### 心理学科

#### 社会(中学)

- ・「日本史及び外国史」の選択必修で東洋史ⅠかⅡを選択した場合は西洋史Ⅰ・Ⅱから1科目を合わせて選択しなければならない。
- ・「地理学(地誌を含む。)」で人文地理学Ⅰ(教職)か人文地理学Ⅱ(教職)を選択した場合は自然地理学Ⅰ・Ⅱ(教職)から1科目を合わせて選択しなければならない。

### 共通

- ・教育実習事前指導(3年生)・教育実習(4年生)の履修漏れが多発しています。履修登録をしなければ実習を行っても免許を取得できません。
- ・入学年度のカリキュラムを確認する(入学年度により条件が変わってきます)。
- ・編入、派遣留学等で認定された科目の単位(R認定等)については、法政大学の教職科目としては換算されませんので注意ください。

以 上